

II 調査結果の詳細（アンケート調査からみた経営動向）

＊ 数値については、小数点第2位を四捨五入して表記しているため、D I を算出すると±0.1 ポイントの範囲で差異が生じることがある。

1 経営者の景況感と来期の見通しについて

（1）現在の景況感

自社業界の景気について「好況である」とみる企業は4.8%、「不況である」とみる企業は47.3%で、景況感D I（「好況である」－「不況である」企業の割合）は▲42.5となった。前期（▲44.7）から2.2ポイント増加し、3期ぶりに改善した。

〈業種別〉

製造業

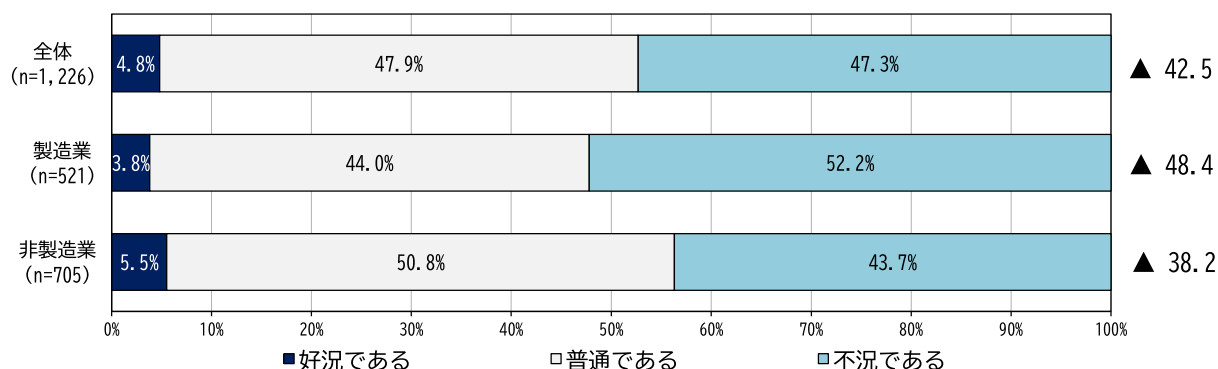
「好況である」とみる企業は3.8%、「不況である」とみる企業は52.2%で、景況感D Iは▲48.4となった。前期（▲49.8）から1.5ポイント増加し、3期ぶりに改善した。業種別にD I 値をみると、12業種中、「印刷業」「プラスチック製品」等の7業種が改善し、「輸送用機械器具」「鉄鋼業・非鉄金属」等の4業種が悪化し、「家具・装備品」は横ばいであった。特に、「印刷業」は前期比で17.9ポイント増加し、前年同期比でも12.8ポイント増加した。

非製造業

「好況である」とみる企業は5.5%、「不況である」とみる企業は43.7%で、景況感D Iは▲38.2となった。前期（▲40.7）から2.6ポイント増加し、3期ぶりに改善した。

業種別にD I 値をみると、7業種中、「建設業」「卸売・小売業」等の3業種が改善し、「運輸業」「情報サービス業」等の4業種は悪化した。特に、「建設業」は前期比で11.8ポイント増加し、前年同期比でも6.5ポイント増加した。

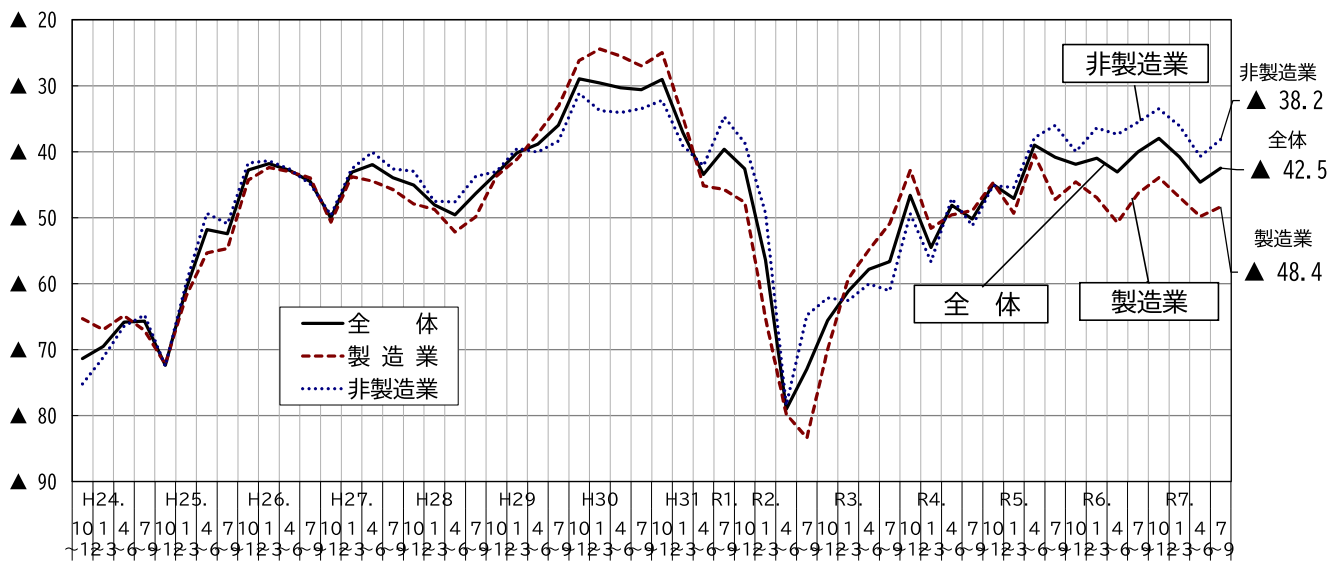
〔業種別の景況感D I〕



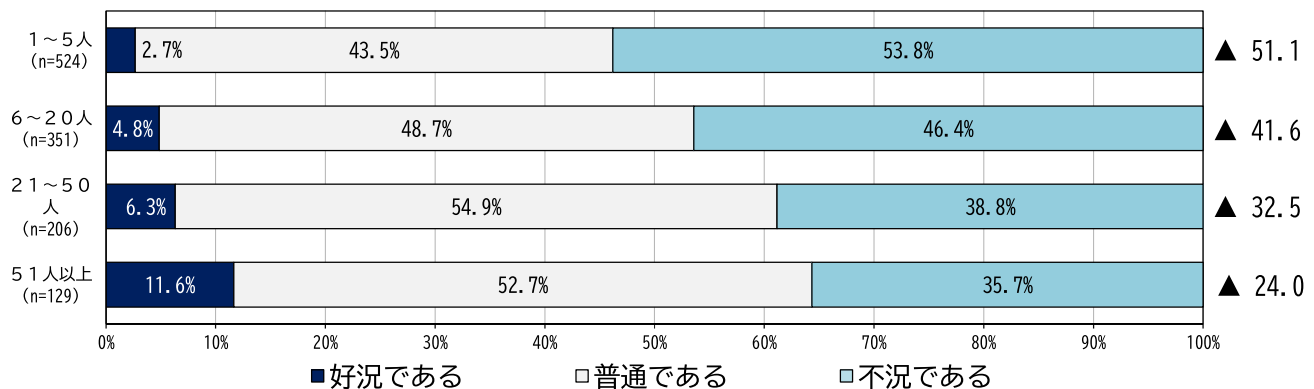
〔景況感D I の推移〕

| | 当期 DI (R7.7-9) | 前期比 (R7.4-6) | 前年同期比 (R6.7-9) | 来期見通し DI (R7.10-12 の見通し) | 前期比[前回調査] (R7.7-9 の見通し) |
|-------|-------------------|-----------------|-------------------|-----------------------------|----------------------------|
| 全 体 | ▲42.5 | +2.2 | ▲2.5 | ▲18.6 | +6.1 |
| 製 造 業 | ▲48.4 | +1.5 | ▲2.0 | ▲19.5 | +7.8 |
| 非製造業 | ▲38.2 | +2.6 | ▲2.6 | ▲17.8 | +4.9 |

〔景況感D I の推移〕



〔従業員規模別の景況感〕



（2）来期（令和7年10月～12月期）の見通し

先行きについては、「良い方向に向かう」とみる企業は6.9%（前期比+1.4%）、
「悪い方向に向かう」とみる企業は25.4%（前期比▲4.8%）だった。
先行きD Iは▲18.6（前期比+6.1）と、2期ぶりに改善した。

〈業種別〉

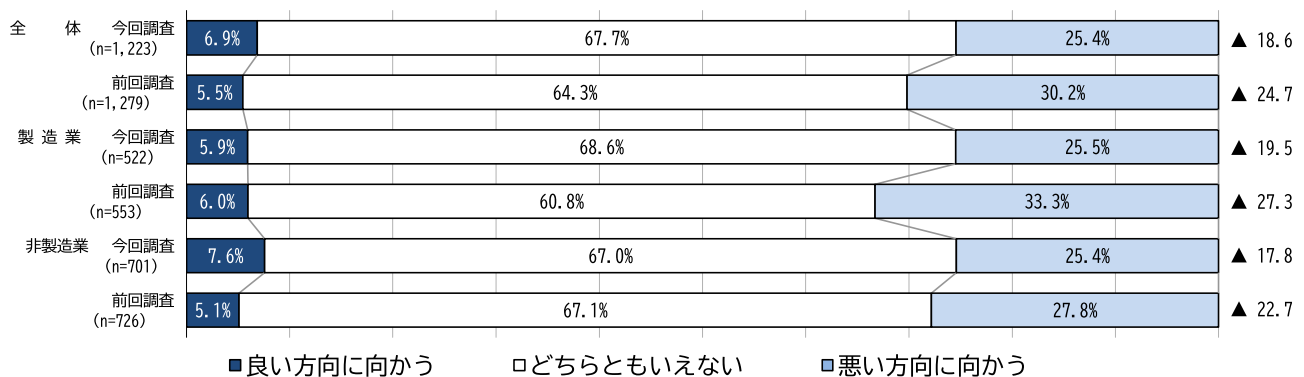
製造業

先行きD Iは▲19.5（前期比+7.8）と、4期ぶりに改善した。

非製造業

先行きD Iは▲17.8（前期比+4.9）と、2期ぶりに改善した。

〔来期の景況感D I〕



〔景況感D I の推移（詳細）〕

景況感D I の推移

| 業 種 | R6. 7～9月期 | R6. 10～12月期 | R7. 1～3月期 | R7. 4～6月期 | R7. 7～9月期 (当 期) | 増 減 | | R7. 10～12月期 (見通し) |
|---------------|--------------|----------------|--------------|--------------|-----------------------|--------|-----------|-------------------------|
| | | | | | | 前期比 | 前年 同期比 | |
| 全 体 | ▲ 40.0 | ▲ 38.0 | ▲ 40.8 | ▲ 44.7 | ▲ 42.5 | 2.2 | ▲ 2.5 | ▲ 18.6 |
| 製 造 業 | ▲ 46.3 | ▲ 43.9 | ▲ 46.9 | ▲ 49.8 | ▲ 48.4 | 1.5 | ▲ 2.0 | ▲ 19.5 |
| 食料品製造 | ▲ 37.5 | ▲ 20.5 | ▲ 45.2 | ▲ 34.1 | ▲ 38.5 | ▲ 4.4 | ▲ 1.0 | ▲ 12.8 |
| 繊維工業 | ▲ 66.7 | ▲ 51.9 | ▲ 54.5 | ▲ 57.6 | ▲ 65.5 | ▲ 7.9 | 1.1 | ▲ 34.5 |
| 家具・装備品 | ▲ 42.9 | ▲ 35.7 | ▲ 45.2 | ▲ 46.7 | ▲ 46.7 | 0.0 | ▲ 3.8 | ▲ 16.7 |
| パルプ・紙・紙加工品 | ▲ 64.4 | ▲ 51.0 | ▲ 62.0 | ▲ 62.5 | ▲ 55.1 | 7.4 | 9.3 | ▲ 27.1 |
| 印刷業 | ▲ 64.1 | ▲ 46.3 | ▲ 68.9 | ▲ 69.2 | ▲ 51.3 | 17.9 | 12.8 | ▲ 33.3 |
| 化学工業 | ▲ 34.0 | ▲ 31.1 | ▲ 11.1 | ▲ 33.3 | ▲ 31.6 | 1.8 | 2.5 | ▲ 5.4 |
| プラスチック製品 | ▲ 41.8 | ▲ 45.5 | ▲ 39.6 | ▲ 59.5 | ▲ 50.0 | 9.5 | ▲ 8.2 | ▲ 41.7 |
| 鉄鋼業・非鉄金属 | ▲ 60.0 | ▲ 68.4 | ▲ 60.8 | ▲ 46.3 | ▲ 55.6 | ▲ 9.3 | 4.4 | ▲ 20.8 |
| 金属製品 | ▲ 54.8 | ▲ 48.6 | ▲ 48.5 | ▲ 49.3 | ▲ 43.3 | 6.0 | 11.5 | ▲ 11.7 |
| 電気機械器具 | ▲ 31.4 | ▲ 50.0 | ▲ 39.1 | ▲ 48.1 | ▲ 43.6 | 4.5 | ▲ 12.3 | 0.0 |
| 輸送用機械器具 | ▲ 33.3 | ▲ 18.6 | ▲ 31.8 | ▲ 39.6 | ▲ 52.4 | ▲ 12.8 | ▲ 19.0 | ▲ 21.4 |
| 一般機械器具 | ▲ 35.1 | ▲ 54.2 | ▲ 46.4 | ▲ 53.8 | ▲ 50.8 | 3.0 | ▲ 15.8 | ▲ 22.0 |
| 非 製 造 業 | ▲ 35.5 | ▲ 33.5 | ▲ 36.1 | ▲ 40.7 | ▲ 38.2 | 2.6 | ▲ 2.6 | ▲ 17.8 |
| 建 設 業 | ▲ 34.2 | ▲ 27.3 | ▲ 22.9 | ▲ 39.5 | ▲ 27.7 | 11.8 | 6.5 | ▲ 6.4 |
| 総合工事業 | ▲ 34.5 | ▲ 36.4 | ▲ 18.2 | ▲ 42.9 | ▲ 29.5 | 13.3 | 5.0 | ▲ 2.3 |
| 職別工事業 | ▲ 44.2 | ▲ 35.4 | ▲ 42.6 | ▲ 57.7 | ▲ 36.0 | 21.7 | 8.2 | ▲ 14.0 |
| 設備工事業 | ▲ 22.9 | ▲ 10.6 | ▲ 4.3 | ▲ 15.2 | ▲ 17.0 | ▲ 1.8 | 5.9 | ▲ 2.2 |
| 卸売・小売業 | ▲ 43.7 | ▲ 44.5 | ▲ 51.4 | ▲ 52.6 | ▲ 48.6 | 4.0 | ▲ 4.9 | ▲ 27.0 |
| (卸売業) | ▲ 34.4 | ▲ 39.7 | ▲ 43.0 | ▲ 47.1 | ▲ 43.4 | 3.7 | ▲ 9.0 | ▲ 17.7 |
| 繊維・衣服等 | ▲ 42.1 | ▲ 60.0 | ▲ 53.3 | ▲ 50.0 | ▲ 43.8 | 6.3 | ▲ 1.6 | ▲ 50.0 |
| 飲食料品 | ▲ 29.0 | ▲ 32.3 | ▲ 34.6 | ▲ 34.8 | ▲ 45.5 | ▲ 10.7 | ▲ 16.4 | ▲ 9.1 |
| 建築材料、鉱物・金属材料等 | ▲ 43.3 | ▲ 44.0 | ▲ 48.3 | ▲ 50.0 | ▲ 42.9 | 7.1 | 0.5 | ▲ 14.3 |
| 機械器具 | ▲ 18.5 | ▲ 18.2 | ▲ 26.9 | ▲ 50.0 | ▲ 23.8 | 26.2 | ▲ 5.3 | ▲ 4.8 |
| その他 | ▲ 41.7 | ▲ 47.8 | ▲ 61.1 | ▲ 50.0 | ▲ 57.7 | ▲ 7.7 | ▲ 16.0 | ▲ 19.2 |
| 小 売 業 | ▲ 52.6 | ▲ 48.9 | ▲ 58.4 | ▲ 57.5 | ▲ 53.0 | 4.5 | ▲ 0.4 | ▲ 35.1 |
| (小売業) | ▲ 69.2 | ▲ 55.3 | ▲ 75.7 | ▲ 75.0 | ▲ 72.2 | 2.8 | ▲ 3.0 | ▲ 37.1 |
| 繊維物・衣服・身の回り品 | ▲ 50.0 | ▲ 55.6 | ▲ 60.6 | ▲ 50.0 | ▲ 54.5 | ▲ 4.5 | ▲ 4.5 | ▲ 46.9 |
| 飲食料品 | ▲ 41.9 | ▲ 35.7 | ▲ 44.8 | ▲ 45.2 | ▲ 34.8 | 10.4 | 7.2 | ▲ 26.1 |
| 機械器具 | ▲ 46.2 | ▲ 45.5 | ▲ 50.0 | ▲ 59.0 | ▲ 45.2 | 13.7 | 0.9 | ▲ 29.3 |
| その他 | ▲ 28.6 | ▲ 42.9 | ▲ 46.5 | ▲ 42.5 | ▲ 42.9 | ▲ 0.4 | ▲ 14.3 | ▲ 14.3 |
| 飲 食 店 | ▲ 14.5 | ▲ 15.3 | ▲ 8.3 | ▲ 16.0 | ▲ 20.4 | ▲ 4.4 | ▲ 5.9 | ▲ 16.3 |
| 情報サービス業 | ▲ 43.1 | ▲ 29.5 | ▲ 42.2 | ▲ 30.4 | ▲ 35.4 | ▲ 5.0 | 7.7 | ▲ 8.3 |
| 運輸業 | ▲ 37.7 | ▲ 20.5 | ▲ 26.8 | ▲ 39.5 | ▲ 38.2 | 1.3 | ▲ 0.5 | ▲ 17.6 |
| 不動産業 | ▲ 29.9 | ▲ 29.8 | ▲ 29.8 | ▲ 33.1 | ▲ 36.1 | ▲ 3.0 | ▲ 6.2 | ▲ 18.1 |
| サービス業 | ▲ 23.9 | ▲ 19.5 | ▲ 16.7 | ▲ 23.8 | ▲ 20.0 | 3.8 | 3.9 | ▲ 15.6 |
| 専門サービス業 | ▲ 35.9 | ▲ 45.2 | ▲ 51.3 | ▲ 47.2 | ▲ 54.8 | ▲ 7.6 | ▲ 18.9 | ▲ 35.5 |
| 洗濯・理美容・浴場業 | ▲ 34.1 | ▲ 30.6 | ▲ 35.0 | ▲ 38.9 | ▲ 45.2 | ▲ 6.3 | ▲ 11.0 | 3.2 |
| その他生活関連・娯楽業 | ▲ 26.3 | ▲ 27.3 | ▲ 13.9 | ▲ 23.5 | ▲ 32.4 | ▲ 8.9 | ▲ 6.1 | ▲ 24.3 |
| その他の事業サービス業 | | | | | | | | |

単位：D I

2 売上げについて

（1）当期（令和7年7月～9月期）の状況

前期と比べ、売上げが「増加した」と答えた企業は15.8%、「減少した」と答えた企業は36.0%で、売上げDI（「増加した」－「減少した」と答えた企業の割合）は▲20.3となった。前期（▲19.5）から0.8ポイント減少し、2期ぶりに悪化した。

〈業種別〉

製造業

売上げが「増加した」と答えた企業は16.9%、「減少した」と答えた企業は38.7%で、売上げDIは▲21.8となった。前期（▲19.9）から1.9ポイント減少し、2期ぶりに悪化した。

業種別にDI値をみると、12業種中、「家具・装備品」「印刷業」「プラスチック製品」「鉄鋼業・非鉄金属」「電気機械器具」「輸送用機械器具」「一般機械器具」の7業種が前期から改善し、それ以外の5業種は前期から悪化した。特に、「化学工業」は前期比で41.5ポイント減少し、前年同期比でも3.2ポイント減少した。

非製造業

売上げが「増加した」と答えた企業は14.9%、「減少した」と答えた企業は34.0%で、売上げDIは▲19.1となった。前期（▲19.2）から0.1ポイント増加し、2期連続改善した。

業種別にDI値をみると、7業種中、「卸売・小売業」「飲食店」「運輸業」「サービス業」の4業種が前期から悪化し、それ以外の3業種は前期から改善した。特に、「情報サービス業」は前期比で20.0ポイント増加し、前年同期比でも11.3ポイント増加した。

〔売上げ実績〕

| | 増加した | 変わらない | 減少した | DI | 前期比 | 前年同期比 |
|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|
| 全 体 | 15.8% | 48.2% | 36.0% | ▲20.3 | ▲0.8 | ▲0.7 |
| 製 造 業 | 16.9% | 44.3% | 38.7% | ▲21.8 | ▲1.9 | +0.3 |
| 非製造業 | 14.9% | 51.1% | 34.0% | ▲19.1 | +0.1 | ▲1.3 |

（2）来期（令和7年10月～12月期）の見通し

先行きについて、売上げが「増加する見通し」と答えた企業は19.2%、「減少する見通し」と答えた企業は26.9%であった。

当期の売上げDI（▲20.3）と比べて、来期DIは▲7.6（当期比+12.6）と改善する見通しである。

〈業種別〉

製造業

来期の売上DIは▲8.2（当期比+13.6）と改善する見通しである。

非製造業

来期の売上げDIは▲7.2（当期比+11.9）と改善する見通しである。

（注）全業種の集計結果とDIの推移は付表（P61）を御覧ください。

3 資金繰りについて

（1）当期（令和7年7～9月期）の状況

前期と比べ、資金繰りが「良くなった」と答えた企業は7.1%、「悪くなった」と答えた企業は26.6%で、資金繰りDI（「良くなった」－「悪くなった」と答えた企業の割合）は▲19.5となった。前期（▲18.4）から1.1ポイント減少し、2期ぶりに悪化した。

〈業種別〉

製造業

資金繰りが「良くなった」と答えた企業は6.9%、「悪くなった」と答えた企業は30.2%で、資金繰りDIは▲23.3となった。前期（▲19.2）から4.1ポイント減少し、2期ぶりに悪化した。

業種別にDI値をみると、12業種中、「家具・装備品」「鉄鋼業・非鉄金属」「金属製品」「一般機械器具」の4業種が前期から改善し、それ以外の8業種は前期から悪化した。特に、「食料品製造」は前期比で20.8ポイント減少し、前年同期比でも0.2ポイント減少した。

非製造業

資金繰りが「良くなった」と答えた企業は7.3%、「悪くなった」と答えた企業は23.8%で、資金繰りDIは▲16.5となった。前期（▲17.8）から1.3ポイント増加し、5期ぶりに改善した。

業種別にDI値をみると、7業種中、「飲食店」「情報サービス業」「不動産業」「サービス業」の4業種が前期から悪化し、それ以外の3業種は前期から改善した。特に、「運輸業」は前期比で13.4ポイント増加し、前年同期比でも9.9ポイント増加した。

〔資金繰り実績〕

| | 良くなった | 変わらない | 悪くなった | DI | 前期比 | 前年同期比 |
|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|
| 全 体 | 7.1% | 66.3% | 26.6% | ▲19.5 | ▲1.1 | +0.4 |
| 製 造 業 | 6.9% | 62.9% | 30.2% | ▲23.3 | ▲4.1 | +0.8 |
| 非製造業 | 7.3% | 68.9% | 23.8% | ▲16.5 | +1.3 | +0.3 |

（2）来期（令和7年10～12月期）の見通し

先行きについて、資金繰りが「良くなる見通し」と答えた企業は8.6%、「悪くなる見通し」と答えた企業は23.5%であった。

当期の資金繰りDI（▲19.5）と比べて、来期DIは▲14.9（当期比+4.6）と改善する見通しである。

〈業種別〉

製造業

来期の資金繰りDIは▲13.8（当期比+9.5）と改善する見通しである。

非製造業

来期の資金繰りDIは▲15.8（当期比+0.8）と改善する見通しである。

（注）全業種の集計結果とDIの推移は付表（P62）を御覧ください。

4 採算について

（１）当期（令和7年7月～9月期）の状況

前期と比べ、採算が「良くなった」と答えた企業は9.8%、「悪くなった」と答えた企業は34.0%で、採算DI（「良くなった」－「悪くなった」と答えた企業の割合）は▲24.2となった。前期（▲25.6）から1.4ポイント増加し、2期連続改善した。

〈業種別〉

製造業

採算が「良くなった」と答えた企業は10.2%、「悪くなった」と答えた企業は34.1%で、採算DIは▲23.9となった。前期（▲24.7）から0.9ポイント増加し、2期連続改善した。

業種別にDI値をみると、12業種中、「食料品製造」「家具・装備品」「パルプ・紙・紙加工品」「化学工業」「鉄鋼業・非鉄金属」「輸送用機械器具」の6業種が前期から悪化し、それ以外の6業種は前期から改善した。特に、「印刷業」は前期比で19.9ポイント増加し、前年同期比でも8.4ポイント増加した。

非製造業

採算が「良くなった」と答えた企業は9.4%、「悪くなった」と答えた企業は33.9%で、採算DIは▲24.4となった。前期（▲26.2）から1.8ポイント増加し、2期連続改善した。

業種別にDI値をみると、7業種中、「卸売・小売業」「飲食店」「運輸業」の3業種が前期から悪化し、それ以外の4業種が改善した。特に、「建設業」は前期比15.0ポイント増加し、前年同期比でも7.0ポイント増加した。

〔採算実績〕

| | 良くなった | 変わらない | 悪くなった | DI | 前期比 | 前年同期比 |
|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|
| 全 体 | 9.8% | 56.3% | 34.0% | ▲24.2 | +1.4 | +1.3 |
| 製 造 業 | 10.2% | 55.7% | 34.1% | ▲23.9 | +0.9 | +4.1 |
| 非製造業 | 9.4% | 56.7% | 33.9% | ▲24.4 | +1.8 | ▲0.7 |

（２）来期（令和7年10月～12月期）の見通し

先行きについて、採算が「良くなる見通し」と答えた企業は10.7%、「悪くなる見通し」と答えた企業は28.2%であった。

当期の採算DI（▲24.2）と比べて、来期DIは▲17.5（当期比+6.7）と改善する見通しである。

〈業種別〉

製造業

来期の採算DIは▲16.2（当期比+7.7）と改善する見通しである。

非製造業

来期の採算DIは▲18.5（当期比+5.9）と改善する見通しである。

（注）全業種の集計結果とDIの推移は付表（P63）を御覧ください。

5 設備投資について

（１）当期（令和7年7～9月期）の状況

当期に「設備投資を実施した」と答えた企業は24.6%で、前期（23.7%）から0.9ポイント増加し、2期連続増加した。

内容をみると、「生産・販売・設備（建設機械を含む）」が40.4%で最も高く、「車両・運搬具」が37.7%、「情報化機器」が26.9%と続いている。

目的では、「更新・維持・補修」が75.5%で最も高く、「生産・販売能力の拡大」が29.4%、「合理化・省力化」が23.0%と続いている。

〈業種別〉

製造業

「設備投資を実施した」と答えた企業は28.1%で、前期（27.8%）から0.3ポイント増加し、2期連続増加した。また、前年同期（27.3%）から0.8ポイント増加した。

業種別でみると、12業種中、「家具・装備品」「パルプ・紙・紙加工品」「化学工業」「プラスチック製品」「金属製品」「電気機械器具」「一般機械器具」の7業種が前期から減少し、それ以外の5業種は増加した。

設備投資の内容は、「生産・販売・設備（建設機械を含む）」が65.3%で最も高く、次いで、「情報化機器」が21.8%、「車両・運搬具」が20.4%と続いている。

設備投資の目的は、「更新・維持・補修」が77.1%で最も高く、次いで「生産・販売能力の拡大」が31.3%、「合理化・省力化」が21.5%と続いている。

非製造業

「設備投資を実施した」と答えた企業は21.9%で、前期（20.5%）から1.4ポイント増加し、2期連続増加した。また、前年同期（20.7%）から1.2ポイント増加した。

業種別でみると、7業種中、「建設業」「飲食店」「運輸業」「不動産業」の4業種が前期から減少し、それ以外の3業種は増加した。

設備投資の内容は、「車両・運搬具」が54.7%で最も高く、次いで、「情報化機器」が32.0%、「建物(工場・店舗等を含む)」が17.3%と続いている。

設備投資の目的は、「更新・維持・補修」が73.9%で最も高く、次いで「生産・販売能力の拡大」が27.5%、「合理化・省力化」が24.6%と続いている。

〔設備投資実施率〕

| | 実施した | 実施しなかった | 前期比 | 前年同期比 |
|-------|-------|---------|------|-------|
| 全 体 | 24.6% | 75.4% | +0.9 | +1.2 |
| 製 造 業 | 28.1% | 71.9% | +0.3 | +0.8 |
| 非製造業 | 21.9% | 78.1% | +1.4 | +1.2 |

（2）来期（令和7年10～12月期）の見通し

来期に「設備投資を実施する予定」と答えた企業は19.9%で、当期（24.6%）から4.7ポイント減少する見通しである。

〈業種別〉

製造業

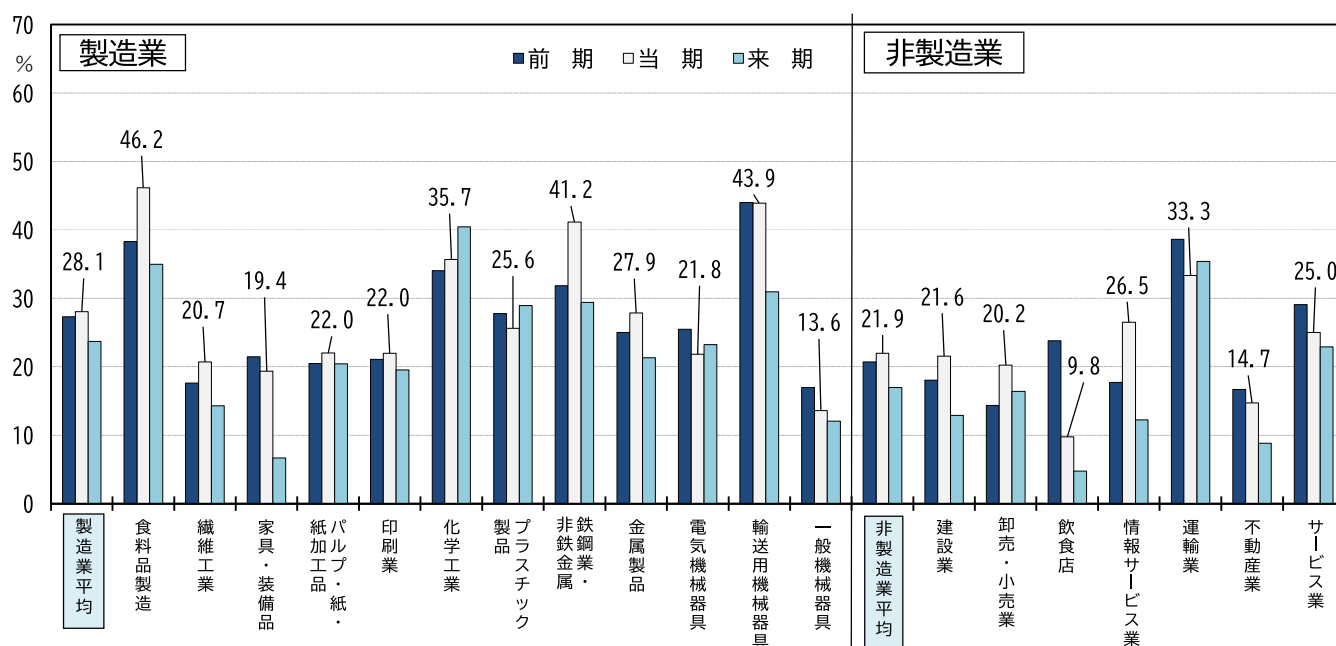
「設備投資を予定している」と答えた企業は23.7%となっており、減少する見通しである。

非製造業

「設備投資を予定している」と答えた企業は17.0%となっており、減少する見通しである。

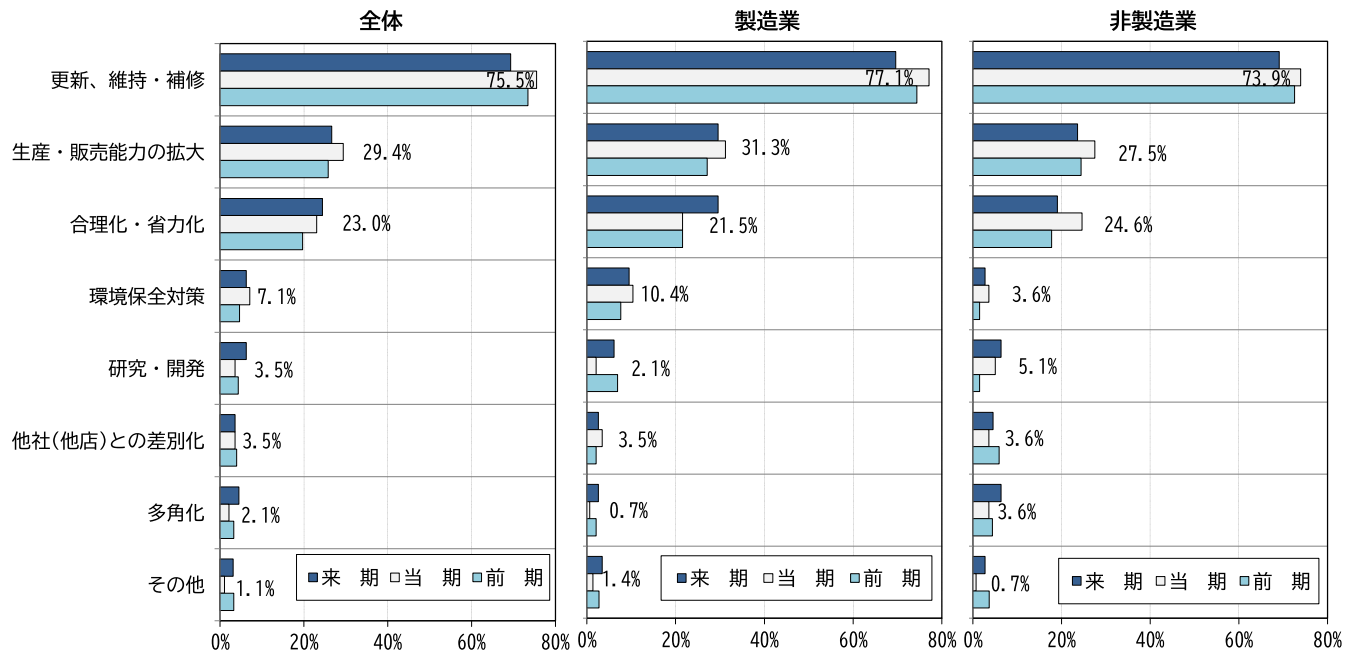
（注）全業種の集計結果とD Iの推移は付表（P 64）を御覧ください。

〔業種別・設備投資実施率〕



*数値は当期の実施率

〔設備投資の目的【複数回答】〕



*数値は当期の実施率